

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
英語会話 English Conversation		全学科	1年次	通年
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
演習	2	必修	大野 厚子	
概要				
英語学習初心者を対象とする。英語の基礎から紹介していく。				
到達目標				
(1) 学習者が英語に抵抗がなくなり、慣れ親しむことができる。 (2) 会話に必要な語彙を楽しく学んで、身につけることができる。 (3) 文法を会話の中で自然に使うことができる。				
授業内容とすすめ方				
1 (Assessment 1 & Placement) 2 Family 3 Food 4 Dates & Ordinal Numbers 5 Personal Information 6 Personal Information About Others 7 Favorites 8 Likes & Dislikes 9 Counters & Singular/Plural 10 Wh-Questions 11 Can & Can't 12 Prepositions of Place 13 Sports 14 Simple Present & Describing Things 15 Family		1 Telling Time 2 Exam 1/Assessment 2 3 Jobs 4 Parts of the Body 5 Making Comparisons 6 Numbers 7 Present Progressive 8 Countries, Nationalities & languages 9 Directions Part I: Asking for and Giving Directions 10 Directions Part II: Directions Race 11 Subway Directions 12 Simple Past Tense Part I: Questions 13 Simple Past Tense Part II: Telling a Story 14 Present Perfect 15 Future: going to		
テキストおよび 参考文献	Talk a lot, Junior Senior, David Martin, EFL Press			
メッセージ など				

ループリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 学習者が英語に抵抗がなくなり、慣れ親しむことができる。	ほぼ完璧にできる。	あまり躊躇なくできる。	少しは抵抗があるが、最低限はできる。	慣れ親しむことはできない。	定期試験 (文法、語彙、リスニングなどの基本)	30%
(2) 会話に必要な語彙を楽しく学んで、身につけることができる。	ほぼ完璧にできる。	大きな間違いがなく、身につけることができる。	間違いはあるが、最低限を身につけることができる。	身につけることができない。		30%
(3) 文法を会話の中で自然に使うことができる	ほぼ完璧にできる。	大きな間違いがなく、使うことができる。	間違いはあるが、最低限を使うことはできる。	文法を会話で使うことはできない。		40%